

遠位設置型プレート

HTS Stellar D

HTS ステラプレートシステム

2020



2004



2011



2017



遠位設置型プレート
HTS Stellar D

Swing Lock Mechanism

固定性と操作性を追求した 独自のSwing Lock Mechanism

スクリー角度を2または3段階の範囲で7度ずつ変更できるシステムです。
専用可変式ガイドブロックを使用することでスクリュー同士の干渉を回避し
ストレスフリーな操作を実現します。

- 遠位から2列目の最尺側のホールは尺側方向へも7°swing可能です。
- 遠位から2列目の最桡側のホールは桡側方向へも7°swing可能です。



FPL損傷リスクの低減を 目指したプレートデザイン

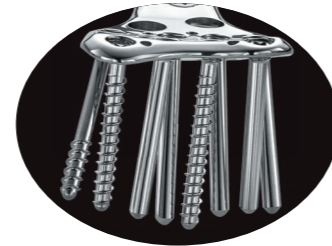
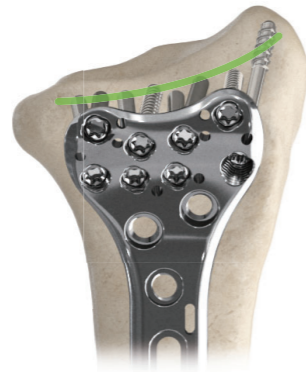
プレート中央を近位方向にラウンドカット、テーパエンド形状
にすることでFPL損傷リスクを低減させます。



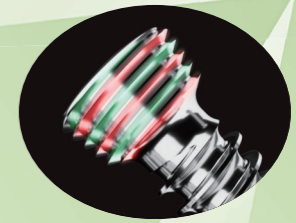
日本人の骨CTデータに基づいた
遠位設置専用デザインです。

Cross Locking Mechanismによる 強固な関節面支持

橈骨傾斜に沿うように隙間なく配列された2列の
スクリーはただ一つとして平行となるものではありません。
関節外骨折では骨片の保持性が向上され、
関節内骨折においては関節面の強固な支持を実現します。



すべてのロックングスクリューに
テーパ2条ねじを採用し操作性を向上



近位設置型/遠位設置型プレートのラインナップにより症例に応じた使い分けが可能

近位設置型プレート
HTS Stellar P



遠位設置型プレート
HTS Stellar D



独自の固定システムと合併症の低減を追求した 遠位設置型プレートシステム